





令和5年4月23日  
執 行

# 藤沢市議会議員選挙公報

藤沢市選挙管理委員会

## 持続可能なまちづくりに向けて

人口減少社会が到来、自治体消滅が危惧される中で人口が増え続けている藤沢市。私が議員になった1999年には人口37万人でしたが、今では44万人を超える多くの方から住みやすい街魅力ある街として評価される街に発展して参りました。私自身、市議会議員としてこの24年これまでの市政発展の一翼を担ってきたと自負しております。

しかし感染症の世界的流行による未曾有の危機からの脱却、多様化する住民要望、超少子高齢化への対応、老朽化が進む公共施設、都市基盤の再整備、また地震、風水害などの防災対策など取り組むべき課題は今まで以上に多くなっています。

これまでの経験を生かしSDGsの推進、様々な施策を総合的に計画的に実施、健全財政を維持しながら行政サービスを継続的に提供していかなければなりません。多くの皆さんから“選ばれ続ける街”そして「これからも住み続けたい!」を感じられる市政を築いて参ります。

### PROFILE

1972年(昭和47年)9月1日生まれ

日本のサーフィンの草分けを父に持ち、湘南鵠沼で自由奔放に育つ。

鵠洋小、湘洋中、県立大船高校卒業。

学生時代に海岸開発の反対運動を地元の仲間たちと展開、政治の大切さを実感。

衆議院議員秘書などを経て、平成11年に最年少26歳で藤沢市議会議員に初当選。

以来6期連続当選。

詳しい政策&Profileは  
こちら!

QRコード

<https://saga-waki.page>



佐賀ワキ  
50才

## 皆さまの声をキャッチ 市政にトライ

6期目の挑戦です!

5期20年間多くの経験を積ませて頂きありがとうございます。  
私の政治信条は「一人の人の大切にする政治」です。  
一人でも多くの人の笑顔があふれる藤沢を創り続けて参ります。

議会提案が実現

引地川親水公園ドッグパークの開設!

コロナ・物価高騰対策(中高生・福祉・農漁業・交通事業者支援)を推進!

妊婦さんへの伴走型相談と10万円の経済支援の推進!

全小中学校普通教室のエアコン完備

コミュニティースクールの導入!

小児医療費助成拡大

中学生迄

★防犯・防災対策を進め「安全・安心」なまちを構築します。

★教育費の負担軽減、子どもの年代別支援で、子育てを応援します。

★地域別の包括ケアシステムを構築し、高齢者の地域福祉を推進します。

★SDGsの目標達成とカーボンニュートラルを目指す、環境都市を構築します。

★障がいのある方に寄り添い、生活をサポートするまちを構築します。

応援します

立正大学教授 藤沢市安全部安まちづくり推進会員 小宮信夫

公明党代表 山口那津男

参議院議員 佐々木さやか

-profile-

大阪市立区出身 S36年生まれ

府立北淀高校/関西経済専門学校卒

建設資材会社に就職、営業手腕を買われ東京進出の開拓者に抜擢

その後、東京支店長代理に就任(当時27歳) 平成14年個人経営で念願の独立を果たす(当時40歳)

平成15年初当選 期数5期 各常任委員会委員長歴任 藤沢市監査委員(25・26年度) 市議会副議長(27・28年度)



つか  
もと  
明党公認  
Tsuboi  
Masao

### PROFILE

1972年(昭和47年)9月1日生まれ

日本のサーフィンの草分けを父に持ち、湘南鵠沼で自由奔放に育つ。

鵠洋小、湘洋中、県立大船高校卒業。

学生時代に海岸開発の反対運動を地元の仲間たちと展開、政治の大切さを実感。

衆議院議員秘書などを経て、平成11年に最年少26歳で藤沢市議会議員に初当選。

以来6期連続当選。

### PROFILE

1972年(昭和47年)9月1日

令和5年4月23日  
執 行

# 藤沢市議会議員選挙公報

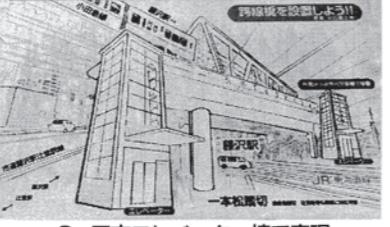
藤沢市選挙管理委員会

企業誘致課を設置し  
好調財政堅持+雇用

市民病院に通院バスを  
市内循環、弱者にやさしく片道百円

一本松踏切に  
跨線人道橋を

道狭し、幅広車を減らし軽自動車への乗替え促進。  
市税である軽自動車税の優遇減免を1年検査期間だけ実施。



3m四方エレベーター棟で実現

益踊り発祥ゆかりの藤沢市を

「音楽のまち」「踊りのまち」に 老若 健やかに  
藤沢市展に開催と漫画家  
部門の創設や4コマ漫画  
の卵の奖学金・奨励金で

日本最古の漫画=鳴呼絵(おきえ)鳥獣戯画より  
コンクリート開催と漫画家「藤沢市藤澤浮世絵館」

かがわ自民党政治学校1~4期生  
藤沢市・災害時備蓄ボランティア登録

略歴/藤沢生まれ、藤沢翔鷹高、法大経営、東洋大院、専大院



提携型  
税理士・宅建士  
おおやま  
無所属  
大山 富士

オフアイ

ひるげる美行委員

令和五年度藤沢市平和の輪を

役立ち高年(たかね)に商業活性化が

ふじこはアイデアマンと

言われるのと通称を使用

3m四方エレベーター棟で実現

益踊り発祥ゆかりの藤沢市を

「音楽のまち」「踊りのまち」に 老若 健やかに

藤沢市展に開催と漫画家  
部門の創設や4コマ漫画

の卵の奖学金・奨励金で

日本最古の漫画=鳴呼絵(おきえ)鳥獣戯画より  
コンクリート開催と漫画家「藤沢市藤澤浮世絵館」

かがわ自民党政治学校1~4期生  
藤沢市・災害時備蓄ボランティア登録

略歴/藤沢生まれ、藤沢翔鷹高、法大経営、東洋大院、専大院

津波防災で“いのち”を守り子どもに未来を

ささおか正之は“東日本大震災を忘れない”  
こんな防災対策や課題に取り組みます



テレビディレクター・津波防災研究者  
ささおか正之 まさゆき  
無所属

被災地での取材の様子

東北被災地での12年間の取材経験を

藤沢市の津波・防災に生かします

地震が起きたら 高いところへ避難

1 個別の避難計画作成 家の立地により、避難場所・経路など全てが違います。安全に避難するため、家庭ごとの避難経路の作成を推進。

2 津波避難タワー建設 片瀬海岸・鶴沼海岸・辻堂海岸には避難困難地域が多数存在します。必要な地域には、津波避難タワーの建設を推進。

さらにも取り組む課題

③ 藤沢から原発ゼロへ再生可能エネルギー推進

④ 高齢者が楽しく生きられる Society 5.0 の実現

⑤ 子ども食堂などへの補助で 小一の壁をなくす

⑥ 原爆のない世界へ藤沢から核兵器廃絶を推進

QRコード  
Facebook  
ささおか正之  
藤沢の未来のために  
さまざまな課題に  
取り組みます  
ホームページ

BS-TBS 放送 サンエース「マンション建設で替えへの課題」

●テレ朝日サンエース「プロトコットル」「ゴルフ会員権の大競争時代」

●TBS テレビ「鳴り東京マガジン」では、番組開始から25年間社会問題の担当ディレクターとして、「鳴る現場」を担当し、住民問題・環境問題・災害関連の番組を担当するディレクターとして活動。

TBS テレビ「鳴り東京マガジン」では、番組開始から25年間社会問題の担当ディレクターとして、「鳴る現場」を担当し、住民問題・環境問題・災害関連の番組を担当するディレクターとして活動。

都市計画・災害取材などを担当、「DDT」等の全国における埋設農業の環境汚染問題では、ギャラグ賞受賞を受賞。

●BS-TBS 放送 サンエース「マンション建設で替えへの課題」

●テレ朝日サンエース「プロトコットル」「ゴルフ会員権の大競争時代」

●TBS テレビ「鳴り東京マガジン」では、番組開始から25年間社会問題の担当ディレクターとして、「鳴る現場」を担当し、住民問題・環境問題・災害関連の番組を担当するディレクターとして活動。

●BS-TBS 放送 サンエース「マンション建設で替えへの課題」

令和5年4月23日  
執 行

# 藤沢市議会議員選挙公報

藤沢市選挙管理委員会

## きれいな海を未来へ

きれいな海は、明るく豊かで持続可能な社会の象徴です。  
持続可能な社会へスムーズに変革するには、環境・福祉・経済の調和が取れた施策が必要です。  
私は、豊かな自然の恵みを受け、精神的にも経済的にも充足された未来の創造に力を尽くします。

### 01 循環型社会の推進

物や食べ物を大切にし、使用済みの物や食べ残しをごみとして処分するのではなく、資源として再利用する循環型社会へ変えていきます。

### 02 市民自治の推進

環境保全や福祉のボランティア活動を活発にし、市民が主役となって街づくりを推進する社会体制を構築していきます。

### 03 地域資源の活用

観光産業や農林漁業、スポーツ・カルチャーの振興を図り、湘南ブランドの価値を向上させつつ、住みたい街「日本一」を目指します。



### 04 共生社会の実現

セクター、ジェンダー、ジネレーションの垣根を超えた交流を活発化させて、オール・フジワラで社会課題の解決に取り組みます。

#### ■サラリーマン環境保全活動家

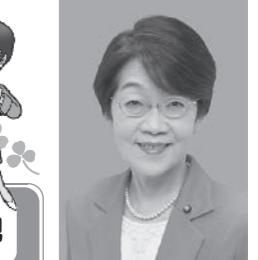
・NPO法人湘南クリーンエイドフォーラム 代表理事  
・国際自動車(株)勤務／現役タクシードライバー  
・駒澤大学法学部政治学科 卒業  
・1967年2月25日生まれ 56歳



五十嵐  
いがらし  
みのる  
無所属

東木ひさよ  
は  
少子高齢社会の  
課題に挑戦!

すべての人に「笑顔」と「安心」を!  
温かな「ふじさわづくり」に走ります!!



公明党

東木ひさよ  
ひがしき

3期  
主な実績!  
12年

私は  
指します!

- 若者の可能性を拓く支援「ユースワークふじさわ」「ユースサポートふじさわ」を開設!
- 中学校給食、中学生医療費無償化を実現
- 産前産後の負担軽減へ「産後ケア」の導入、拡充
- お元気シニアの活躍へ情報サイト「いきいきシニアライフの開設」「地域活動見本市」の開催
- 団塊ごと相談ワンストップ・寄り添い型支援の構築(市内13地区にコミュニティソーシャルワーカーの配置)
- 「湘南台駅地下アートスクエア」「遠藤芭蕉谷公園」の整備を推進
- 「不妊治療の藤沢市独自助成」を導入します!
- 18歳までの医療費無償化を実現します!「奨学金返還支援制度」を導入します!
- シニア向け「健康ボランティアポイント」「スマホ活用支援」を進めます!
- 「湘南台駅周辺」「遠藤・御所見地域」等の活性化と魅力創出を推進します!

昭和36年北海道旭川市出身  
北海道立旭川東高校卒業  
明治学院大学経済学部卒業  
平成23年4月 藤沢市議会議員初当選(現3期)  
藤沢市監査委員(令和3,4年度)、  
子ども文教、厚生環境、建設経済、総務、  
各常任委員会委員を歴任

詳しくはウェブサイトから <http://www.higashiki.com/>  
LINE Twitter Facebook

## 女性だけの政治団体

### 政治家女子48党が女性議員を増やします!

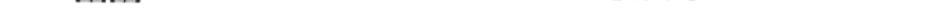
世の中「女性議員を増やす」と言いながらも女性だけの党はありません。政治家女子48党の公認候補者は全員女性です。男性議員が多い議会に多様な意見を届けるため、笑顔と元気と才能あふれる女性議員を増やします!

### 若い力が古い政治に風穴を開けます!

政治家女子48党はエンタメと政治をかけ合わせることによって、選挙に关心が薄いと言われる若者に关心を抱いてもらい、古い政治に風穴を開けたい、という思いからできた女性だけの政治団体です。政治家女子48党の活動を通じて選挙や政治ってそんなに敷居の高いものじゃないんだ、と感じてほしい! わくわくするような日本の明日を思い描けるよう、私たちの活動を通じて楽しんでもらえたら嬉しいです。

政治家女子48党の公約

- 18歳から選挙に立候補可能に!
- インターネットで投票可能に!
- スマートフォンの無償貸与を!



政治家女子48  
党公認  
42歳



佐野  
さの  
ひろこ  
政治家女子48  
党公認  
42歳

## 人を大切にする政治を

みんなが『自分らしく生きられる』まち『ふじさわ』

- 平和、人権、環境、すべての基本です
- 子どもと若者の未来を応援
- 藤沢の活力と魅力をアップ
- 働く人を大切にするまち
- みんなで支え合うまち

女性の声が政治を変える~市民が主役の政治をつくりましょう!~

こんにちは!「引地川のアユ」柳田あゆです。私は、まちに暮らす様々な人の声を市政にとどけ、人を大切にする政治をめざします。そのためには、みなさんの力が必要です。ぜひ一緒に、「人を大切にする政治」を実現しましょう!

柳田あゆ プロフィール 1971年7月29日 藤沢市鶴沼海岸生まれ。父は元藤沢市長、衆議院議員の葉山峻  
藤沢市立鶴南小学校、玉川学園中・高等部、玉川大学農学部卒 / 片瀬地区人材・情報バンクセンター 初代ボランティア  
コーディネーター / 衆議院議員あべともこ藤沢事務所秘書 / 子ども食堂「まりあ食堂」地域代表  
夫、娘、義母の4人家族 趣味はウクレレ



柳田  
やまと  
あゆ  
立憲民主  
党公認

## 輝かしい藤沢の未来のために!

大好きなこの魅力溢れる藤沢のため、子ども、高齢者、障がい者、全ての藤沢市民に誠実に寄り添い、聴き、一緒に考え、誰もが取り残されることのない暮らし、まちづくりの実現に向けて、「ふじさわのサテル」は市政に取り組んで参ります!

### 1 子育て支援・障がい者福祉・高齢者福祉の充実

・小中学校の給食無償化の推進・質の高い幼児教育を目指し、保育士確保の推進  
・一時預かり保育、放課後児童クラブの拡充・障がい者施設・介護施設・保育士に於ける労働者の待遇改善・高齢者や子育て世代の交通手段の補助の推進

### 2 生活困窮者を出さない、豊かな暮らしの充実

・藤沢型地域包括ケアシステムの推進・地域における見守り体制の充実・自立支援に向けた就労支援プログラムの推進

### 3 安心・安全に向けたまちづくりの充実

・パリアフリーなまちづくりの推進・景観の向上及び災害に強いまちづくりを目指し無電柱化の推進・藤沢・辻堂駅周辺における慢性的な渋滞緩和の実現

### 4 魅力溢れる藤沢の環境保全、地域と一体化した取り組みの充実

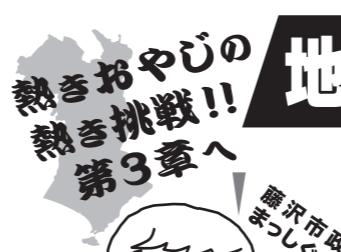
・美しい湘南・藤沢の海を守るために保全活動の推進・農業者の担い手不足を考え、新規就農者、農業・福祉の連携による雇用の推進・豊かな藤沢産農水産物の地産地消の推進

ザトウル、4つの取り組み

佐藤輝一(さとうのりかず) / 昭和48年9月26日生まれ / 49歳  
家族: 妻、長男(8歳)、長女(6歳)、次女(4歳)の5人家族  
経歴: 藤沢市立八松小学校卒業 / 藤沢市立明治中学校卒業 / 私立藤嶺学園藤沢高等学校卒業  
社会福祉法人光友会にて障がい者就労支援を中心に尽力する。  
資格: 社会福祉主任用資格: サービス管理責任者



佐藤  
さとう  
てるかず  
自民党推薦  
49歳



## 地域が「家族」のチーム藤沢に!

### ◇子どもに優しいまちづくり

学校を地域に解放し、市民が子どもを育む場に防災拠点として、安心安全な学校施設を目指します。

### ◇家庭に優しいまちづくり

居場所として、放課後子ども教室を市内に拡大。地産地消で、食の安全な小中学校給食の充実をはかります。

### ◇藤沢の優しいまちづくり

大学や地域団体と協力して「ふらりゴミ拾い」できれいな街に。オンライン化と電子書籍の開始で、藤沢市図書館を知の創造拠点へ!

#### 北橋節男プロフィール

昭和34(1959)年5月5日(63歳) 藤沢市亀井野(六会)生まれ  
六会小学校・六会中学校・県立鎌倉高等学校・國學院大學 経済学部 卒業 教員免許取得・相模工業大学  
付属高校社会科教員・公衆浴場「栄湯湘南館」経営を経て、平成27年4月統一地方選挙にて3372票で  
藤沢市議会議員初当選(現在2期目)・保護司・珠算塾経営・藤沢市ゲートボール連合顧問  
【議員としての主な経験】市民クラブ藤沢の会派に所属 子ども文教常任委員会副委員長・ICT検討部会座長  
を経て、行政改革等特別委員会委員・総務常任委員会委員・広報広聴特別委員会委員・建設経済常任委員会  
委員長・決算特別委員会委員長・議会史編さん委員会

亀井野小学校・六会中学校 PTA会長、おやじの会会長、三者連携  
会長会長を経て、保護司。母・妻・二男四女の9人家族。  
趣味は「風景写真・図書館巡り・クラシック鑑賞」。

北橋せつお オフィシャルサイト  
<https://www.setsuo.jp>



自民党公認  
北橋  
きたはし  
せつお  
63歳  
無所属

# 藤沢市議会議員選挙公報



湘南のトムソーサ

無所属 現職3期 防災士 藤沢市スケートボード協会会長

子どもが自分の可能性を追求できるような  
そんな社会にしたいんです。

# 主要な政策提言 2023

ともだ 友田 そうや

01 子ども子育て・若者・スポーツ

- 子育ての家計負担を軽減 / 給食無償化 / 奨学金拡充 / 保育士・幼稚園教諭などの待遇改善
- 都市型スポーツの推進・環境整備・競技者への支援

02 福祉・動物愛護

- 社会的な人材不足分野 介護福祉士・看護師への支援
- 動物との共生社会の推進 / シニアのペット問題サポート / ケアラー支援条例制定

03 観光・経済対策

- ベンチャーアイデア支援 / 桜のライトアップで西北部への観光コンテンツ創出
- ナイトタイムエコノミーでインバウンド経済対策

04 まちづくり

- 湘南大庭への人口流入 / 空き家の再生 / 藤沢駅南口再整備に駅前芝生広場を
- 辻堂駅周辺渋滞解消

05 防災・防犯

- 住宅耐震化の推進 / 13地区での防災×キャンプの開催 / 地域防災力の向上

Profile

1976年藤沢生まれ藤沢育ち(駒小・滝中) サッカー部。民間企業を経て、国会議員秘書になり政治の道へ。2011年藤沢市議選初当選~現在3期連続当選。無所属。

Vision ふじさわ代表 防災士  
藤沢市スケートボード協会会長  
マニュフェスト大賞エリア選抜(ict検討部会)  
(元)全国若手市議会議員の会 政策副会長

友田の ホームページ  
友田 そうや



# 「批判ばかり」より 問題解決!

**POINT 01** 子育て支援で誰もが豊かに

- 18歳までの子ども医療費無償化
- 第2子以降の保育料無償化
- 中学校の給食費無償化
- 小学生以下の公共施設入場料無償化
- 0歳児のオムツ定期便無償実施

**POINT 02** 誰も孤立させない福祉の充実

- 藤沢型地域包括ケアシステムの拡充
- 成年後見制度の活用推進
- 専門士業による相談窓口の拡充
- ※社会福祉士・行政書士等との連携

**POINT 03** 人への投資で地域を豊かに

- 保育園・幼稚園・学童保育職員等の待遇改善
- 小中学校の教員補助スタッフ拡充
- 介護職員等の待遇改善
- 社会人の学び直し支援

●1976年11月3日生まれ  
●早稲田大学教育学部卒業  
●神奈川県行政書士会湘南支部・副支部長

●藤沢市「暮らしの法務相談」  
相談員など歴任  
●一般社団法人まるわ福祉会・監事

3歳児子育て中の現役世代が市政改革に挑戦

国民民主党 こくみん



国民民主党

すだ 一 行 かずゆき

詳しく述べる

すだ一行

QRコード

やりたいこと、見つけよう。藤沢で、実現しよう。

## ファイナンシャル・プランナーの 視点でめざす4つの「実現」

- 「所得制限」に悩まない子育て世帯支援策の実現
- 未来を生き抜く力を育む「キャリア教育」の実現
- 藤沢駅前ロータリー等の再整備・渋滞緩和の実現
- 地域経済力をUP! 物価高騰対策等の実現

石川 まお  
自民党公認候補

石川まおプロフィール

●1982年8月1日生まれ 40歳  
■産業能率大学卒  
■衆議院議員事務所 国会担当秘書  
■外資系金融機関でファイナンシャル・プランナー（藤沢担当）として8年間勤務

■県議会議員 鈴木恒夫事務所（現藤沢市長）  
■県議会議員 市川和広事務所

石川まおホームページ

自信を持って推薦します

内閣府副大臣 衆議院議員  
**星野つよし**  
神奈川県議会議員  
**市川かずひろ**



令和5年4月23日  
執 行

# 藤沢市議会議員選挙公報

藤沢市選挙管理委員会

明日への希望、笑顔 / 誰一人取り残さないともに生きるまち藤沢  
—困った時はお互いさま・多様性を認めあう社会—

幸せと豊かさへの重点政策

●子ども・子育ての安心…すべての子供たちの育ちを社会

全体で支える

・将来を担う子どもたちは社会の宝、安全安心な環境の中で健や

かに育つ権利(学びの保障)に積極的投資を。

・妊娠前、妊娠、出産、産後、育児と切れ目がない支援を。

・インクルーシブ保育・教育の推進。

・ヤングケアラー、子ども食堂の支援等民間と行政、分野を超

え連携し、地域全体で支える仕組みづくり。

●高齢者福祉と共に社会…暮らしの安心と健康寿命の延伸

・介護予防事業の推進―要介護2以下の高齢者を対象に、個人の状

態に合わせて自立支援を目指す。

・尊厳ある在宅医療・介護支援ネットワークの拠点づくりと特養ホ

ームの増設。

・賃貸住宅に住む低所得者世帯を対象にした家賃補助。

●社会のゆがみ

・バブル崩壊の不利益を一手に押し付けられた(就職)氷河期世代、

否応なしにのしかかる渋谷金返済といい新たな負担が加わり、「結婚

・「出産」「子育て」に困難を抱える若年層など雇用格差と所得格

差が長引く景気低迷と少子化(急速な出生率減)の要因となり、

このままでは先行きの社会保障も年金も危惧されます。

●プロフィール

藤沢市議会議員(期)、衆議院議員(あべともご元秘書)、1981年生まれ

聖和学院第二幼稚園・浜見小学校・高浜中学校・県立七里ガ浜高校・法政大学法学院卒業

中学、高校と剣道部所属、沖縄上地流唐手道沖縄南修武館顧問

【有資格】消費生活ドバイナー、消費生活コンサルタント、2級ファイナンシャル・プランニング技能士

【ボランティア活動】英語3G教室開催等

1期4年間の主な実績・活動  
●藤沢市で初め、宿泊型を念頭に置いた「産後ケア事業」の実現。

●複合災害に備え、避難所の増設や感染症防止資機材の導入等必要な機器が調達された。

●これらの防災は、女性の参画とジェンダー平等の視点が力。災害弱者(女性、子ども、高齢者、障がい者等)の視点を生かした避難所の運営、被災者支援、女性リーダーの育成など、環境整備の取り組みが示されました。

●女性の健康と尊厳の視点から、「生理をめぐる社会課題」に対して要審議し、藤沢市役所本庁舎階2階の女性用個室トイレに生理用品を無料で受け取れる機器が設置された。

●新たな社会参加の促進と、生きがい・健康づくり・介護予防の充実として、ICT導入による「新たな高齢者外出支援策」を求めた。

●保護者の所得制限なく、公立小学校、中学校の給食費無償化を求めた。

●コロナ禍で顕著化された女性たちの困難な雇用環境―生活

困難を抱える単身女性につながる支援策について、市の姿勢を

聞いたいた。

●市民一人ひとりを社会的孤立や排除から守り、多様性と包摂性のある社会の実現に向けた、インクルーシブ条例(誰一人取り残さ

ないまち)制定を求めた。

●「コロナ禍で顕著化された女性たちの困難な雇用環境―生活

困難を抱える単身女性につながる支援策について、市の姿勢を

聞いたいた。

●市民一人ひとり